

学年・教科	第1学年	国語	担当者 日笠 千尋
-------	------	----	-----------

学習目標 ○国語を適切に表現し、正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。
 ○思考力や想像力を養い、言語感覚を豊かにする。
 ○国語に対する認識を深め、国語を尊重する態度を育てる。

指導計画		学習内容
【文学的文章】 ふしぎ 【文学的文章】 桜蝶 【説明的文章】 自分の脳を知っていますか 【言語】 文法 【書写】 硬筆 【文学的文章】 ベンチ 【説明的文章】 全ては編集されている 【話す・聞く】 スピーチ 【書く】 資料から得た根拠をもとに意見文を書く	1 学期	○詩に用いられている表現技法を読み取る。 ○読み比べをして描写をもとに構成や展開を理解する。 ○文章の中心的な部分に着目し、構成を捉える。 ○言葉の単位について理解する。 ○楷書の特徴を踏まえて書く。 ○効果的な表現を考え、作品のPOPを作る。 ○編集されているものについて考え、考えをまとめる。 ○伝えたいことを明確にして、相手にわかりやすく話す。 ○資料を読み取り、構成に注意しながら考えをまとめる。
【説明的文章】 森には魔法つかいがいる 【古典】 昔話と古典一箱に入った桃太郎― 【言語】 文法【文学的文章】 河童と蛙 【説明的文章】 子どもの権利 【古典】 物語の始まり―竹取物語― 【文学的文章】 オツベルと象 【話す・聞く】 スピーチ 【文学的文章】 蜘蛛の糸 【書く】 根拠を明確にして意見文を書く 【書写】 書き初め	2 学期	○問いとその答えを見つけていく展開を捉えて読む。 ○古典の作品を知り、歴史的仮名遣いに注意して読む。 ○詩に用いられている表現技法を読み取る。 ○自分の経験と関連づけて読み、考えをまとめる。 ○歴史的仮名遣いに注意して読み、内容を捉える。 ○特徴的な表現に注目し、内容を解釈する。 ○聞き手がわかりやすいように内容を整理して表現する。 ○近代の小説や物語に親しむ。 ○根拠をはっきりさせて意見文を書く。 ○楷書の特徴を踏まえて書く。
【説明的文章】 言葉がつなぐ世界遺産 【文学的文章】 少年の日の思い出 【古典】 故事成語―中国の名言― 【言語】 文法【話す・聞く】 話し合い 【書く】 読み手を意識して報告文を整える 【メディア】 漫画で「物語」を表現する	3 学期	○問いと答え、事実と意見の関係を捉える。 ○場面の展開や登場人物の変化を捉える。 ○漢文訓読のきまりを理解し音読して古典に親しむ。 ○目的や役割を定め、グループで話し合う。 ○相手や目的に応じたわかりやすい文章を書く。 ○漫画の表現の特徴や効果を捉え、考えをまとめる。

観点別評価の観点と主な方法について

評価の観点	内容	評価方法
知識・技能	(話す・聞く能力) 目的や場面に応じて、適切に話したり、聞いたり、話し合ったりして自分の考えを豊かにしている。	授業中の取り組み、定期テスト、スピーチや話し合いの様子 等
	(書く能力) 相手や目的、意図に応じ、筋道を立てて文章を書いて、自分の考えを豊かにしている。	ワークシート、作文等の作品 定期テスト 等
思考・判断・表現	(読む能力) 目的や意図に応じ、様々な文章を読んだり読書に親しんだりして、自分の考えを豊かにしている。	ワークシート、定期テスト 等
	(古典・言語) 伝統的な言語文化に親しんだり、言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し使ったりするとともに、文字を正しく整えて早く書いている。	ワークシート、定期テスト 書写の作品 等
主体的に学習に取り組む態度	主体的に知識・技能を身に付けたり、思考・判断・表現をしようとしていたりしている。	授業の取り組み、授業ノート 提出物 等

【学習のアドバイス】 毎回の授業を大切にして、積極的な参加をしてください。仲間とコミュニケーションをとり、考えを伝え合うことで自分の考えをより深めていきましょう。

【使用教材】 ・教科書「伝え合う言葉 国語1」(教育出版) ・「つまづかない! 文法の学習」(新学社) ・国語便覧(浜島書店) ・ワークパラプリント「積み上げ国語1」(明治図書) ・学習漢字ノート(浜島書店) ・スタディサプリ